

## 「集中治療域、救命救急領域における抗菌薬使用状況調査(多施設共同研究)」について

### 1. 研究の対象

期間:2017年4月1日～2021年3月31日

対象:集中治療、救命救急領域入室中に対象抗菌薬を投与された患者さん  
(集中治療、救命救急領域退出後は含めません)

調査対象抗菌薬:注射用抗菌薬(抗真菌薬を含む)

調査内容:抗菌薬使用日数

### 2. 研究目的・方法

**目的:**集中治療、救命救急領域では重症患者さんが多く、免疫状態が低下していると考えられる集中治療、救命救急領域入室患者さんに対する多剤耐性菌による感染対策、適切な感染症治療は重要です。海外の報告では、集中治療、救命救急領域では耐性菌が問題となることが多く、抗菌薬使用状況を改善することで耐性菌の発生率が改善したとする報告があります。しかし日本においては集中治療、救命救急領域に特化した多施設抗菌薬使用状況調査報告はありません。そこで集中治療、救命救急領域において多施設の抗菌薬使用状況調査を経年的に定期的に行い解析することとなりました。

**方法:**各施設の薬剤部門の払い出しデータ、レセプトデータ、電子カルテなどの実施データ等から、年度毎の各抗菌薬の使用日数を調査します。個人データを含まない状態で専用のシートにデータを入力し電子媒体にて代表研究機関へ提出します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

薬剤部門の払い出しデータ、レセプトデータ、電子カルテなどの実施データ等から、年度毎の各抗菌薬の使用日数を調査します。

#### **4. 試料・情報の公表**

本研究に関する情報及び研究成果は学術集会や学会雑誌に発表予定ですが、利用する情報からは患者さまを直接同定できる個人情報はすべて削除されていますので、プライバシーを侵害するおそれはありません。

#### **5. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

#### **照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:**

〒181-8611 東京都三鷹市新川 6-20-2

Tel: 0422-47-5511

Fax: 0422-44-0657

研究責任者: 杏林大学医学部麻酔科学 森山潔